

日野町の中心部を南北に貫流する日野川は、古くから地域の暮らしと密接にかかわってきた。「カヌーの里」は、日野川の豊かな自然の象徴である川をテーマとした地域づくりを進めていく中で、その中核施設として整備が行われたものである。

施設は、日野川に点在する自然石を利用し、巨石もそのまま活用するなど、清流や周辺の緑との調和に配慮しており、親水性を高めるために階段水路やせせらぎ護岸、池を設けて水の感触を肌で感じることができるようになっている。

整備後は、カヌー大会やカヌー教室の会場となるほか、広場を利用した交流事業や小中学生の日野川探検隊などのイベントも開催されており、幅広いコミュニケーションの場として活用されている。



所在地	鳥取県日野郡日野町安原
諸元	護岸延長：290m、 面積：500m ²
関係する施設など	親水護岸、せせらぎ、池、橋梁、四阿、広場、階段、木柵
材料	自然石（白御影石）、植栽ほか
イベント	鳥取県カヌー選手権大会、カヌー教室、町主催カヌー大会、イカダレース